Nikon

Z 9

UNSTOPPABLE

DGP Imaging 2022 総合金賞

Camera GP Japan 2022 大賞

Camera GP Japan 2022 あなたが選ぶベストカメラ賞

reddot winner 2022 best of the best

2023.6.13

極限の環境、決定的瞬間。
絶対的な自信で静止画と動画を写しきる。

今まで見られなかった瞬間がある。
想像してほしい。見たことのない瞬間が見えるようになることを。
その瞬間が訪れたとき、あなたには万全の準備ができていることを。

どんなに些細な出来事も見逃さない絶対的な自信で臨む。
一瞬たりとも静止することない動きのなかでも、凍てつく寒さや灼熱の暑さのなかでも、
まだ見たことのない瞬間をあなたに届ける。
遂に、その時が来た。

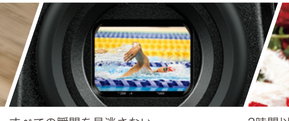
飛躍的な進化を遂げたフラッグシップミラーレスカメラが登場する。
あらゆる撮影状況において、機敏に、力強く、比類のない信頼性を発揮する。
プロフェッショナルの究極のニーズに対して
映像がここまで近づいたことが、かつてあっただろうか。
何に挑もうと、何を目指そうと、あなたを妨げるものは、もう何もない。
ニコン Z 9、UNSTOPPABLE。

Z 9

Z 9　オープンプライス　JAN：4960759 906168
付属品：Li-ionリチャージャブルバッテリー EN-EL18d（端子カバー付）、バッテリーチャージャー MH-33、本体充電ACアダプター EH-7P、HDMI/USBケーブルクリップ、USBケーブル UC-E24、ストラップ AN-DC24、アクセサリーシューカバー BS-1、ボディーキャップ BF-N1

○ 交換レンズ、記録媒体は別売りです。　○ オープンプライス商品の価格は販売店にお問い合わせください。

世界最多※9種類の被写体を検出する
高性能AF



すべての瞬間を見逃さない
Real-Live Viewfinder

2時間以上の収録ができる
8K UHD 30p 10bit動画

操作性と信頼性に優れた
縦横4軸チルト式画像モニター

※ 2021年10月28日現在、発売中のミラーレスカメラにおいて。ニコン調べ。

Lens: NIKKOR Z 24-70mm f/2.8 S　© 中野耕志

● 本画像は撮影したRAW画像をNX StudioなどでTIFFやJPEGに変換し、他社製のソフトを使って、写真家の作品として仕上げた画像です。

Lens: NIKKOR Z 70-200mm f/2.8 VR S　1/2000 sec　f/2.8　ISO 3200　© 松尾 憲二郎

Lens:NIKKOR Z 14-24mm f/2.8 S　1/3200 sec　f/5.6　ISO 1600　© 松尾 憲二郎

ＡＦ精度と追尾性能が
新たなレベルへと到達した。

AF の被写体検出は、全く別次元だ。
これまで難しかった構図、あるいは不可能だった
構図でさえ簡単に撮れるようになった。
たとえ被写体が離れていて小さくても
ぐっと近づいて大きくとらえても確実に撮れる。
高速で動いていようが、突然停止しようが、
間違いなくシャープなピントが得られる。
思い描いた瞬間を狙ってただシャッターをきるだけで
カメラが被写体を追ってくれる。

Sports photographer/Aflo Sport
松尾 憲二郎

そのアクションを瞬時に捉えて放さないプロフェッショナルAF

静止画でも動画でも世界最多※1 9種類の被写体検出が可能 NEW

多彩な被写体へのAFをサポートするため、Z 9はディープラーニング技術を用いて開発したアルゴリズムを搭載し、世界最多※1 9種類の被写体検出を実現※2。人物、犬、猫、鳥、車、バイク、自転車、列車、飛行機の検出が可能です。ポートレートやスポーツ、ペットをはじめとする動物、乗り物など幅広い撮影で、ピント合わせをカメラに任せ、構図やシャッターチャンスに集中できます。さらに、人物検出では従来よりも小さなサイズの瞳を検出してAF可能なため、撮影画像をトリミングして使用する際にも便利。ゴーグルやサングラス越し、顔が逆さまの状態でも瞳を検出します。また、体操の床運動選手が宙返りをして、AFが顔を見失うような激しい動きのあるシーンでも、自動的に頭部や胴体を検出してピントを合わせ続けます。

世界最多※1 9種類の被写体検出

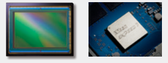
※1　2021年10月28日現在、ミラーレスカメラにおいて。ニコン調べ。
※2　被写体検出は、ワイドエリアAF(S)、(L)、(C1)、(C2)、オートエリアAF、3D-トラッキング(静止画モードのみ)、ターゲット追尾AF(動画モードのみ)で動作します。動物の検出は、犬、猫、鳥以外でも、類似した動物に枠が表示されることがあります。

プロフェッショナルの厳しいニーズに応える進化したAFの技術

Z 9の高性能AFは3つのテクノロジーに支えられています。ニコン初となる120回/秒の高速AF演算、ディープラーニング技術を用いて開発した優れた被写体検出、Z マウントならではの高速AF情報通信。これらのテクノロジーが融合し、高速連続撮影中でもランダムに動く被写体を正確に捉える高次元のAF追従性能を実現しています。また、進化したAFアルゴリズムにより低輝度(−9 EV※)までAF可能です。ライブビュー用の露出とは別にAF制御ができるため、逆光シーンでも優れたAF性能を発揮します。

※ スターライトビュー有効時。静止画モード、シングルAFサーボ(AF-S)、ISO 100、f/1.2レンズ使用時、温度20℃。ファームウェア Ver.3.00以降。

高速AF演算



積層型CMOSセンサーによる高速読み出しとEXPEED 7の高速処理の連携により、高速連続撮影中も正確なAF演算を実現します。

優れた被写体検出性能

EXPEED 7は、ディープラーニング技術を用いて開発したアルゴリズムを搭載し、9種類の被写体を自動で判別するなど被写体検出性能が飛躍的に向上しています。

Z マウントシステムの高速通信

カメラボディーとレンズの情報伝達において距離情報を1コマ毎に伝達することで高精度なAFを実現しています。

粘り強い追尾で最高の瞬間に集中できる 3D-トラッキング

ニコンの一眼レフカメラで追尾性能が好評だった3D-トラッキングをZ シリーズで初めて搭載しています。ディープラーニングを活かした優れた被写体検出性能と相まって、高速で近づいてきて遠ざかるレースカーや、素早く動くスポーツ選手も遠く離れたところから追尾し続けることが可能です。

© 松尾 憲二郎

カスタムワイドエリアAF搭載をはじめとするAF性能の強化

「ニコンD6」で好評を得ている「カスタムグループエリアAF」を、新たに「カスタムワイドエリアAF」として搭載。AFエリアパターンは、静止画用20種類、動画用12種類から選べ、幅広いシーンで狙った被写体を確実に捉えることができます。被写体検出にも対応しているため、障害物が被写体の手前にくるハードル走でも、AFエリアを上側に配置することでアスリートにピントの合った決定的瞬間が撮影できます。アルゴリズムも見直し、AF性能の安定性、追従性と低輝度時の被写体検出性能を改善しました。

[19×3]

狙った位置で確実にピントを合わせ続けるダイナミックAF

プロフェッショナルとして活躍するスポーツフォトグラファーの多くは、被写体を画面のどの位置で捉えたいのか事前に決めたうえで撮影します。Z 9はダイナミックAFが進化しており、ピントを合わせる範囲をD6同等の[S]サイズだけでなく、[M]、[L]の3つから被写体の大きさに合わせて選択可能。シーンに合わせて設定を使いわけることで、サッカーやバスケットボールなどの決定的瞬間を撮影することができます。

© JEFF PACHOUD

Photojournalist/AFP

JEFF PACHOUD

Real-Live Viewfinderは革命を起こした。

撮影したその瞬間のコマを見ることができない。
この写真最大のパラドックスをZ 9は解決した。
Real-Live Viewfinderは革命を起こしたのだ。
被写体の動きを常に追って「今」を見続けられること。
それがフォトグラファーにとって本当に重要なことだから。

Lens: AF-S NIKKOR 180-400mm f/4E TC1.4 FL ED VR + マウントアダプター FTZ II　1/1600 sec　f/4　ISO 800　© JEFF PACHOUD

8K UHD動画からの静止画切り出し

8K UHD動画の高品質が私の仕事を大きく変える。

Z 9の8K UHD映像を初めて見たときは本当に驚いた。
100%に拡大した時のシャープさは信じられないほどだった。
動画から静止画を切り出してプリントしてもいい。
常に最高のクオリティーを要求するファッション、ラグジュアリービューティーといった
私のクライアントを間違いなく満足させることができる。

Fashion and beauty photographer/filmmaker

CHRISTIAN AMMANN

すべての決定的瞬間を目の当たりにする

決定的瞬間を捉えるためのReal-Live Viewfinder NEW

Z 9は、従来の電子ビューファインダーでは見られなかった瞬間や、一眼レフカメラのミラーアップによる像消失で見ることができなかった瞬間まで、そのすべてを表示するReal-Live Viewfinderを世界で初めて※搭載しました。アスリートの一挙手一投足を滑らかな表示で漏らさず確認できるので最高の一瞬を逃しません。

© 松尾 憲二郎

※ 2021年10月28日現在、デジタルカメラにおいて。ニコン調べ。
● シャッタースピードなどの設定条件により見え方が異なります。

高周波LEDに起因するちらつきを抑える「高周波フリッカー低減」機能※

1/8000秒〜1/30秒の間で、シャッタースピードを通常より細かいステップ幅で調整できる「高周波フリッカー低減」機能。フリッカーの周期と一致するシャッタースピードを探すことが可能になり、シャッタースピードをコントロールすることでフリッカー縞の発生を抑えることができます。高周波LED使用のビルボードに囲まれた劇場やスポーツスタジアムなどでも、ちらつきの少ないきれいな静止画や動画を撮影できます。

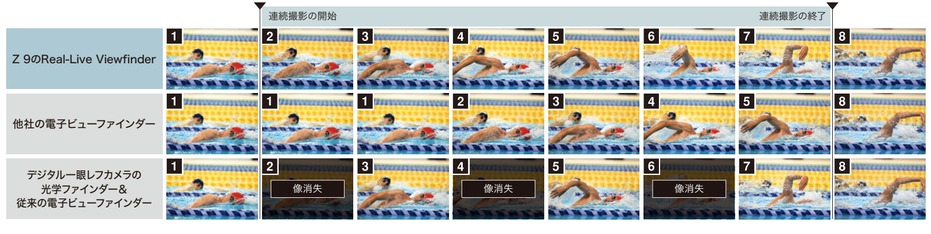
※ 静止画撮影時は撮影モードSまたはM、動画撮影時は撮影モードMで使用可能。動画撮影にはファームウェア Ver.3.00以降で使用可能。

高周波フリッカー低減：ON

高周波フリッカー低減：OFF

Real-Live Viewfinderのメカニズム

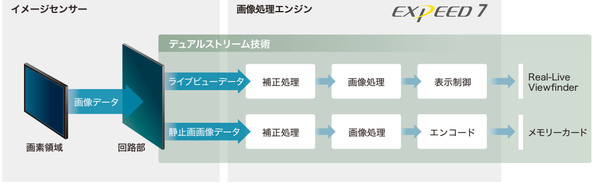
ニコン新開発のデュアルストリーム技術によって、メモリーカードに記録するための静止画画像データと、電子ビューファインダー、画像モニターに表示するライブビューデータを個別に同時処理できます。これによりライブビューに特化した処理ができるため、一つひとつの瞬間を逃さず見られるReal-Live Viewfinderを可能にしています。



ローリングシャッターによるひずみを極限まで抑制、積層型フルサイズ/FXフォーマットCMOSセンサー NEW

Z 9は有効画素数4571万画素、ニコン独自の積層型CMOSセンサーを新搭載。Z 7II比、約12倍の高速読み出しで、ローリングシャッターによるひずみを極限まで抑制する世界最速※のスキャンレートを達成しており、メカシャッターの要らない構造を実現しています。これにより、常にレリーズが静かでシャッター耐久性を気にせず大量の撮影が可能です。

※ 2021年10月28日現在、3000万画素以上のイメージセンサー搭載のミラーレスカメラにおいて。ニコン調べ。



新画像処理エンジンEXPEED 7による卓越した高速性能 NEW

Z 7II比で約10倍の高速処理を実現する新画像処理エンジンEXPEED 7を搭載。積層型CMOSセンサーから出力したデュアルストリームデータの個別処理を可能にしてReal-Live Viewfinderを実現したほか、高性能なAF、約120コマ/秒のハイスピードフレームキャプチャー＋、8K UHD 30p内部記録、4K UHD 120pなど、先進的な機能を数多く提供します。

明るい状況でも見やすい世界最高輝度※3000cd/m²対応のQuad-VGAパネル搭載 NEW

周囲が明るく、これまで被写体のディテールを確認しにくかった状況でも、新たに搭載した輝度を3000cd/m²まで調整できるQuad-VGAパネルにより、被写体をクリアーに確認できます。真夏のビーチや晴れた雪原などの非常に明るいシーンでもはっきり確認でき撮影チャンスを逃しません。[ファインダーの明るさ]は、[オート]だけでなく手動で調整することも可能。ファインダー表示サイズを[小さめ]に設定できるので、眼鏡を掛けていても画面全体を見ることができます。

※ 2021年10月28日現在、ミラーレスカメラにおいて。ニコン調べ。

Z 9の高輝度パネルのEVF表示イメージ

従来輝度パネルのEVF表示イメージ

これまでの常識を超えて解き放たれるドラマチックな 表現力

ひとの目の限界を超えて一瞬を捉える 最高120コマ/秒のハイスピードフレームキャプチャー+※

飛込競技の着水の瞬間や、テニスのレシーブでボールが変形した瞬間などを捉えるため、Z 9はハイスピードフレームキャプチャー+を搭載。[C120]を選択すると、約120コマ/秒で約11メガピクセルの静止画を撮影できます。驚きの一瞬が、報道・スポーツ用途で求められる適切な画像サイズで得られます。約30コマ/秒で約45メガピクセルの静止画を撮影できる[C30]、APS-Cサイズ/DXフォーマットで[C120]と同様に動く被写体をなめらかなファインダー像で追いながら約60コマ/秒の撮影ができる[C60]も選べます。

※ AF/AE追従。JPEG NORMALに固定。撮影可能コマ数は高速連続撮影よりも少なくなります。推奨カードの使用をおすすめします。

© 松尾 憲二郎

決定的瞬間をさらに確実に捉える「プリキャプチャー」機能※1 NEW

シャッターボタンを全押ししてから最大1秒間さかのぼって記録する「プリキャプチャー」機能を、フルサイズミラーレスカメラとして初めて※2採用。例えば、シャッターボタンを半押しした状態でパッターを狙っていれば、ボールを打った瞬間を確認してからシャッターボタンを全押ししても、パットがボールを捉える瞬間を撮影できます。

※1 ハイスピードフレームキャプチャー+撮影時。
※2 2022年4月14日現在、本機能使用時に2000万画素以上の画素数で記録できるフルサイズミラーレスカメラにおいて。ニコン調べ。

撮影の自由度を高め可能性を広げる「オートキャプチャー」※1 NEW

設定した撮影条件※2に合う被写体をカメラが認識すると、自動で連続撮影または動画撮影を行います。撮影条件は、[モーション](被写体の動く方向・速さ・サイズ)、[被写体検出](検出する被写体の種類・サイズ)、[距離](被写体までの距離範囲)の3つのモードで調整可能。複数のモードを組み合わせることで撮影条件をより具体的にし、撮影コマ数を抑えることもできます。

© JOEL MARKLUND

あらかじめピントを合わせておく必要があった従来の無人撮影とは異なり、Z 9の優れたAF性能を活かして、被写界深度が浅くても被写体をシャープに撮影可能。カメラ位置の制限、シャッタータイミングのずれ、接続エラーなどから解放され、一人で複数のカメラを使うフォトグラファーやビデオグラファーは、留まることができないカメラポジションからでも、よりユニークでクリエイティブなアングルで、見逃せない瞬間を撮影できるようになります。また、野生動物など遭遇が予測できない被写体も、カメラを放置して撮影可能。撮影の機会が格段に広がります。

※1 ファームウェア Ver.4.00以降。FXフォーマット時のみ。NIKKOR Z レンズ以外のレンズでは機能が制限される場合があります。
※2 本機能は、設定した条件に完全に対応するものではありません。

Z 9の高速連続撮影を制限なく使用できるすべてのNIKKOR Z レンズと94本のNIKKOR F レンズが、創造力の可能性を大きく拡張します。

© JEFF PACHOUD

© 松尾 憲二郎

© 松尾 憲二郎

一連の長い動きを初めから終わりまで追える 約20コマ/秒の高速連続撮影

Z 9ではCFexpress Type Bの高速書き込みによって、JPEG FINE(サイズ L)または高効率RAW※1設定時、約20コマ/秒で1000コマ以上※2の連続撮影が可能です。さらに、「RAW(高効率)+ JPEG BASIC(サイズ L)」の分割記録で約20コマ/秒で撮影する場合には、世界最長※3の約15秒※2まで連続撮影可能。「RAW(高効率★)+ JPEG BASIC(サイズ L)」または、「JPEG FINE(サイズ L)+ JPEG BASIC(サイズ S)」の分割記録で約20コマ/秒で撮影する場合は、約8秒※2まで連続撮影できます。卓越したAF性能と相まって、一連の長い動きもバッファーを気にすることなく、最初から最後まで詳細に記録できます。

※1 JPEGはJpeg L Fine時、RAWは高効率RAW(★マーク無し)時。いずれもProGrade Digital COBALT 1700R 325 GBカード使用時。
※2 装着レンズNIKKOR Z 50mm f/1.8 S、メモリーカードProGrade Digital COBALT 1700R 325 GBを使用した場合。「スロット2の機能」を「バックアップ記録」に設定した場合や「自動ゆがみ補正」を「ON」に設定した場合などの連続撮影可能時間は減少します。
※3 2021年12月28日現在、発売済みの有効画素数3000万画素以上のイメージセンサー搭載のミラーレスカメラで、「RAW+JPEG」分割記録で約20コマ/秒の高速連続撮影時において。ニコン調べ。

幅広いシーンで使用できるサイレントモード

メカシャッター非搭載のZ 9は、シャッター無音※でレリーズ可能。さらなる静音撮影が求められるシーンでは、サイレントモードに設定することで、VRロック音やメニュー操作音を抑制できます。ゴルフやテニス、動画撮影現場でカメラが回っている時など、音を立てることができないシーンでも静止画撮影が可能。フリッカー低減も併用できるため、演劇や記者会見などの屋内のイベントも安心して使用できます。

※ 必要に応じて電子シャッター音の設定やレリーズタイミングを表示することも可能です。

連続撮影した動体をカメラ内で1枚の静止画に合成する「比較動合成」 NEW

連続撮影した画像から合成したい画像を選択(最大20コマ)すれば、選択した画像の中で被写体が動いている部分をカメラが自動で判別して重ね合わせ、1コマのJPEG画像に合成。パソコンで後処理をすることなく、被写体の動きをドラマチックに表現できます。

シャッターボタンを押す操作で発生する振動を回避する「露出ディレーモード」※

シャッターボタンを全押ししてから一定時間経過した時点でシャッターがきれる「露出ディレーモード」を新たに搭載。シャッターボタンを押す操作で発生する振動をリモコンを使わずに回避できるため、細かい振動も気になる風景撮影や天体撮影に有効です。

※ ファームウェア Ver.4.00以降。

高性能で高画質、実用的な動画性能

フルフレーム4K UHD 120pのハイフレームレート撮影 NEW

4K UHD動画は、120pでも最大125分までの内部記録に対応し、[FXベースの動画フォーマット]フルフレームで撮影できます。画像をクロップすることがないので、パースの効いた広角レンズなどの表現力を最大限活かせます。撮像範囲は、使用するレンズの約2.3倍の焦点距離の画角に相当するサイズにも設定できるので、レンズ交換せずに被写体を大きく写すことも可能です。またZ 9では、画像処理エンジンEXPEED 7の高度な信号処理により、8Kで読み出したデータをオーバーサンプリング※して4K UHD動画を生成。被写体の細かい構造まで緻密に再現した、これまで以上に高画質な映像が得られます。

※ 30p以下(30p/25p/24p)で撮影時。

世界最長※1 2時間を超える内部記録で決定的瞬間を撮り逃さない最も実用的な8K UHD 30p※2動画 NEW

ミラーレスカメラでも需要が増えつつある8K動画を、Z 9ではプロフェッショナルの実用レベルに合わせて開発。効率的な放熱技術により、最長125分※3の8K UHD 30p※2動画の内部記録に対応。NIKKOR Z のS-Lineレンズによる卓越した解像力と全画素読み出しによる豊富な情報を活用し、被写体のディテールを画面の隅々まで克明に描写できます。H.265(HEVC)10bitおよび8bitでの内部記録を実現し、用途に応じて収録方式(SDR、N-Log、HLG※4)を選べます。動画専用に調整したピクチャーコントロール[オート]は、自然な見た目と色合いによる映像表現が可能で、撮影データがすぐに必要になる報道ジャーナリストなどのユーザーニーズに応えます。9種類の被写体検出は動画撮影でも有効。[オート]に設定しておけば、異なる被写体であっても設定変更する必要がなく構図に集中して撮影できます。「被写体未検出時のAF駆動」をOFFにすることもできるので、被写体が一時的に隠れてしまうシーンでもピント位置を維持したまま撮影できます。[AF速度]のアルゴリズムも進化しており、これまで以上にゆっくり動く被写体にも激しく動く被写体にもスムーズに追従します。

※1 2021年10月28日現在、ミラーレスカメラにおいて。ニコン調べ。
※2 FXベースの動画フォーマットのみ。
※3 Li-ionリチャージャブルバッテリー EN-EL18d使用、温度23℃時、電源オフからオンに切り換えて撮影した場合。動画撮影時は高速書き込み速度のCFexpress Type Bカード推奨。
※4 H.265 10bitの際に選択可能。

Z 9の動画性能が大幅に進化
最強の動画撮影システムの全貌は、
「Z 9 MOVIE 動画カタログ」でご確認ください。

単焦点レンズ使用時でも画質の劣化なしにズームアップできる「ハイレゾズーム」※1 NEW

4K UHDやフルHDの動画撮影時に、単焦点レンズ使用時でもボタンひとつで最大2倍のズームアップが可能です。通常のデジタルズームとは異なり、最大8Kの解像度をリアルタイムで利用するため、ズームアップ時にも高い解像度を維持。例えば開放F値が1.2のNIKKOR Z 単焦点レンズを使用し、自然なボケ味を生かしながら被写体を大きく捉えることができます。ズーム速度は−5〜+5の11段階※2から選択でき、一定の速度で安定したズームが可能。この機能をNIKKOR Z レンズのコントロールリングに割り当てれば、リングを回すことで、自由な速度で光学ズーム的な表現が可能です。

※1 ファームウェア Ver.3.00以降。[撮像範囲設定]が[FX]時。[AFエリアモード]は[ワイドエリアAF(L)]に固定され、フォーカスポイントは表示されません。使用できる[動画記録ファイル形式]、[画像サイズ/フレームレート]に制限があります。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。
※2 ファームウェア Ver.4.00以降。

シャドー部の階調やディテールの表現に優れる[N-Log]時の低感度設定※ NEW

動画の階調モードを[N-Log]に設定しているときは、ISO感度をLo2.0まで設定できます。ベース感度より低い設定で[N-Log]記録するとダイナミックレンジがシャドー側にシフト。背景が明るく被写体が暗い場合でも、シャドー部の豊富な情報を用いた編集で、ノイズを抑え、美しいディテールを表現できます。この機能はN-RAW時にも利用可能です。

※ ファームウェア Ver.4.00以降。

複数のZ 9の映像と音声の同期が簡単にできる「タイムコード同期」※1

別売のワイヤレスリモコン WR-T10※2を使用し、ボタンを押すだけで複数のZ 9のタイムコードを同期できます。UltraSync BLUE(ATOMOS社製)にも対応しており、ATOMOS AirGlu™のBluetooth® 接続により、機種が異なる複数のカメラや外部オーディオレコーダーのタイムコード同期も可能。多様な撮影現場でZ 9が活躍します。

※1 ファームウェア Ver.3.00以降。
※2 WR-R11a(別売)またはWR-R10(WR-A10併用。いずれも別売・販売終了品)装着時。

手持ち撮影のシーンを広げる電子手ブレ補正

動画撮影中は、ボディー内VR、シンクロVRだけでなく、電子手ブレ補正※1も使用可能です。Z 9ではEXPEED 7の採用により電子手ブレ補正の性能が大幅に進化。特にNIKKOR Z レンズ使用時の手持ち撮影の揺れによるブレを補正し※2、歩きながらの撮影でも従来に比べより良好な結果が得られます。また、広角レンズで見られがちな映像周辺部のゆがみも軽減※2できます。

※1 電子手ブレ補正使用時、レンズに表記されている焦点距離の約1.25倍のレンズに相当する画角になります。120p/100p、8K UHD時は非対応。
※2 NIKKOR Z レンズ使用時。

スムーズな動画撮影を実現する操作性の進化

Z 9は、効率的な映像制作のワークフローを実現する、さまざまな機能を提供しています。動画再生時には、メイン・サブコマンドダイヤルで映像を送る際の送り量を秒またはフレーム単位でカスタマイズできるため、見たい瞬間を素早く簡単に見つけられます。また、動画再生時、一時停止中の拡大表示が世界で初めて※1可能となり、正確なピント合わせが求められる8K UHD・4K UHD動画撮影時にも、カメラで容易にフォーカス確認できます。「ゼブラ表示」では中間輝度領域が表示でき、人物の肌の輝度レベルを合わせるのに便利。さらに対応レンズ装着時には、シネマレンズと同様に、フォーカスリングやフォーカス機能を割り当てたコントロールリングの回転角度に応じたMFのリニア操作が可能です※2。HDMI出力※3表示レイテンシーを従来機種よりも短縮しており、外部モニター使用時の快適な撮影をサポートします。内蔵ステレオマイクや外部マイクからの臨場感あふれる音声を、24bitで記録できます(リニアPCM時)。

※1 2021年10月28日現在、ミラーレスカメラにおいて。ニコン調べ。
※2 対応レンズ使用時のみ。レンズのファームウェアを最新版にバージョンアップしてください。対応レンズは弊社ホームページでご確認ください。
※3 外部機器へのRAW動画出力非対応。

こんなに素晴らしい鮮明さとシャープさが手に入るとは思わなかった。

寒さ、暑さ、埃の多い乾燥した環境、
どんな状況でも機材が壊れないという安心感をもって撮影できる。
そういったカメラの頑丈さをとても気に入っています。
また、Z 9と Z レンズの組み合わせによる、
素晴らしく鮮明でシャープな映像と滑らかで自然なボケ味も大好きです。
Z 9に乗り換えたらもう戻れません。

Lens: NIKKOR Z 70-200mm f/2.8 VR S　1/10000 sec　f/2.8　ISO 640　© SHANNON WILD

Wildlife photographer/filmmaker

SHANNON WILD

● 本画像は撮影したRAW画像をNX Studioなどで TIFFやJPEGに変換し、他社製のソフトを使って、写真家の作品として仕上げた画像です。

Z 9は自由を与えてくれる。

目の前の情景は刻一刻と変わっていく。
Z 9は、その状況に追随できるＡＦで確実に一瞬を捉え写し止めることができる。
開放Ｆ値1.2でピントが合ってシャープな瞳が撮れることを想像して欲しい。
明るいＦ値で撮るとストロボの出力を低くできるのでリサイクルタイムを短縮できる。
さらにモニターは縦横自在に傾けることができアングルを選ばない。
これはもう私にとって自由を手に入れたと言っていい。

Celebrity fashion and beauty photographer

MATTHEW JORDAN SMITH

あらゆる角度からフォトグ ラファーの撮影意欲に応える

アングルの自由度が高い、ニコン初の縦横4軸チルト式画像モニター NEW

ニコンのフラッグシップカメラでは、これまでも横位置撮影と同様に縦位置撮影でも快適性を追求してきました。Z 9は画像モニターに4軸のチルト機構を採用。横位置では画面を上90度、下43度、縦位置では上90度、下23度傾けることができるため、多彩なアングルから撮影可能です。

D6より約20%小型化しながらもプロフェッショナルが使いやすい操作性を確保

操作ミスを起こさない操作系のレイアウト、カスタマイズ可能なボタンの多さはプロフェッショナルフォトグラファーにとって欠かせない要素です。Z 9のボディーはこのようなニーズを満たしながらもD6と比較して体積で約20%の小型化を実現しています。独立したフォーカスモードボタンを新たに設置し、ファインダーから目を離すことなくフォーカスモードとAFエリアモードの変更が可能。画像確認作業の高速化に配慮しており、再生・拡大・縮小ボタンは、縦位置でも横位置でも右親指で素早く操作できる位置にレイアウトしています。さらに、カメラの正面にある3つのFnボタンは誤操作を防げるよう十分な間隔を空けて配置しています。また、再生機能をプロテクトボタンに割り当て、D6同様の操作性にカスタマイズすることもできます。

シーンに合わせて調整できる電子シャッター音

ファッションやポートレート撮影では、モデルに撮影タイミングを知らせることが大切です。Z 9では、ニーズやシーンに合わせて、電子シャッター音のON/OFF、音量調節ができます。

カスタマイズ可能な情報表示 NEW

カスタム設定はボタンやダイヤルに留まりません。撮影画面カスタマイズでは、画像モニターとファインダーの表示を撮影者のニーズに合わせて変更できます。設定情報を非表示にして、画面の端から端までを確認しやすくすることもできます。

© JEFF PACHOUD

暗所撮影をサポートする多彩な機能（スターライトビュー / 赤色画面表示） NEW

星景撮影のような暗い場所でも、設定や画像確認に必要なボタンはイルミネーションで明確に視認できるため、昼間と同じようにスムーズな操作が可能です。また、「スターライトビュー」をONに設定すると、撮影画面が明るく見やすくなり被写体の確認が容易になるほか、AFの低輝度限界も−9 EV※まで拡張されるため暗いシーンでもAFでピントを合わせやすくなります。さらに、暗さに目が慣れたときにメニューや被写体を見やすくする「赤色画面表示」を搭載。明るさを抑えた赤色で表示し、目の負担を軽減します。

赤色画面表示 / ボタンイルミネーション

※ 静止画モード、シングルAFサーボ（AF-S）、ISO 100、f/1.2レンズ使用時、温度20℃。ファームウェア Ver.3.00以降。

ワークフローを加速させる高速レスポンス NEW

Z 9はすべてがプロフェッショナルのワークフローの高速化を追求して設計されています。約0.4秒※の高速起動が可能なため、シャッターチャンスに瞬時に対応できます。再生画面のサムネイル表示モードでは、スムーズなタッチ操作で高速の画面スクロールが可能。目的の画像をよりスピーディーに選択し送信できます。

※ NIKKOR Z 50mm f/1.8 S使用時。ニコン試験条件準拠。

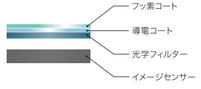
さまざまな状況を乗り越える新次元の信頼性

過酷な使用にも耐えるD6を上回る信頼性

マグネシウム合金採用ボディー

Z 9は、D6同等の高い防塵・防滴性能、優れた堅牢性を確保するだけでなく、一段と高度な信頼性を実現しています。マグネシウム合金を採用した前面、背面カバーは、底面カバーと一体化した構造にすることで高い放熱効率を実現。また、各パーツの素材を徹底的に見直しており、−10℃でも支障なく作動します。ボディー内のVR機構にはロック機構を搭載し、電源オフ時などにイメージセンサーを固定。悪路走行など過酷な環境での移動等で、イメージセンサーがダメージを受けないよう保護します。さらに、メカシャッターを必要としない設計によって、シャッター耐久性や故障のリスクを気にすることなく大量の写真を躊躇なく撮影可能。シャッター幕の摩耗によるダストの発生もありません。

イメージセンサーの優れたダスト対策 NEW



Z 9は、イメージセンサー前の光学フィルターに、世界初※のダブルコートを採用。導電コートでダストの付着を軽減するとともに、フッ素コートで付着したダストの拭き取りを容易にしています。さらに、カメラの電源OFF時に閉じるセンサーシールドを搭載しており、レンズ交換時にもダストが付着しにくく、指も触れにくくなっています。

※ 2021年10月28日現在、ミラーレスカメラにおいて。ニコン調べ。

8K動画撮影にも最適な、CFexpress Type B対応ダブルカードスロット NEW

サイズが大きいファイルを扱うには、CFexpress Type Aの2倍の速度で書き込みできるCFexpress Type Bカードが最適です。長時間の高速連続撮影も、最大限のパフォーマンスを発揮できます。また、CFexpressカードは内部の全記憶領域を初期化しデータを完全に消去する「物理フォーマット」が可能※。書き込み、読み出し速度を回復させたい時に有効です。

※ ファームウェア Ver.3.00以降。対応CFexpressカード使用時。

6.0段※1の手ブレ補正効果で手持ち撮影をアシスト NEW

Z 9では手ブレ補正が進化。5軸補正のボディー内センサーシフト方式VRと、2軸補正のレンズシフト方式VRが連動し(シンクロVR)※2、6.0段※1の補正効果を発揮します。手ブレが気になる望遠撮影や低速シャッタースピードでの静止画撮影、動画撮影の手ブレの影響も、より効果的に補正できます。

※1　静止画時。CIPA 規格準拠、NIKKOR Z 70-200mm f/2.8 VR S (望遠端、NORMALモード) 使用時。
※2　シンクロVR対応レンズとの組み合わせ時。Z 9、組み合わせる対応レンズは、いずれも最新のファームウェアにバージョンアップしてください。対応レンズは弊社ホームページでご確認ください。

軽量データで使いやすい高効率RAW NEW

Z 9ではRAWユーザー向けに高効率RAWを新たに採用しています。新アルゴリズムの高効率圧縮により、非圧縮RAWと同レベルの高画質を維持したまま、約1/3※のファイルサイズを実現。データが軽くなるため、メディアへの記録やパソコンでの編集作業などが軽快になり、これまで以上にRAWファイルが扱いやすくなります。

※ 「高効率」の時。「高効率★」の時は従来の非圧縮RAWの約1/2のファイルサイズになります。
● 圧縮にはintoPIX社の技術を使用しています。

長寿命バッテリー EN-EL18d

Z 9のLi-ionリチャージャブルバッテリー EN-EL18dは、1回の充電で、最高約700コマ※1、連続撮影時には約5310コマ※2の静止画撮影、約170分※3の動画撮影が可能です。USBケーブル UC-E25(別売)を使えば、撮影中にモバイルバッテリー※4やパソコンからUSB給電も可能。さらに長い時間撮影できるようになるので、屋外でのタイムラプス撮影や動画撮影に大変便利です。

※1 CIPA規格準拠。[ファインダーのみ]設定時、[パワーセーブ(静止画モード)]が[OFF]の場合。
※2 ニコン試験条件準拠。
※3 CIPA規格準拠。[ファインダーのみ]または[モニターのみ]設定時。
※4 推奨モバイルバッテリーは、Anker社のPowerCore+ 26800 PD 45Wです。モバイルバッテリー同梱の両端がType-Cコネクターのケーブルをお使いください。詳細はメーカーのホームページでご確認ください。
注：すべてSONY CFexpress CEB-G128メモリーカード使用時の数値です。
注：EN-EL18dはバッテリーチャージャー MH-26aでは充電できません。

トータルワークフローを加速する拡張性

内蔵Wi-Fi、1000BASE-T有線LAN

カメラからFTPサーバーへの無線での直接画像転送や、アクセサリーを介さないマスターカメラとリモートカメラの連動レリーズなどが可能です。Wi-Fiの周波数は2.4 GHzまたは5 GHzが選択でき、アクセスポイント表示でSSIDの周波数を確認できます。信頼性の高い1000BASE-T対応の有線LANにより、ファイルサイズの大きい画像でもD6を上回るスピードでストレスなく転送可能。速報性が求められる報道現場をサポートします。通信の設定をよりスムーズに行えるよう、新たにネットワークタブをメニューに加えました。

ひとつのFnボタンに複数の設定を割り当てて実現するシンプルな画像転送操作 NEW

スポーツフォトグラファーが現場において手動で画像送信する際、エディターに画像の優先順位を伝える必要があります。このワークフローをより簡単に効率良く行うため、Z 9では各Fnボタンに複数の送信設定を割り当て可能にしました。たとえば、Fn1ボタンに[優先送信]と[レーティング(★5)]を割り当てることで、Fn1ボタンの操作ひとつで「送信」と「画像の重要性の伝達」が完結します。また、iメニューで「フィルター再生」を選ぶと設定条件に当てはまる画像を絞り込むことができ、複数の画像を一括送信することもできます。D6同様、特定の画像を優先送信することも可能です。

大容量660 GBのメモリーカード MC-CF660G(別売)

高速読み出し(1700 MB/s)、高速書き込み(1500 MB/s)、大容量(660 GB)の、ニコン純正のCFexpressカード(Type B)です。Z 9では、高速連続撮影を1000コマ以上※1継続でき、約24200コマの静止画※2、約24分の12bit N-RAW 8.3K/60p動画※3を記録可能。Z 9の高いパフォーマンスを、遺憾なく発揮できます。

※1　JPEG-Fine-サイズしまたは RAW(高効率)時。
※2　RAW(高効率)時。JPEG-Fine-サイズし時は約20900コマ。
※3　標準画質時。高画質時は約15分。8bit 8K UHD 30p時は約198分(この分数まで撮影を行うには、外部給電が必要です。)

オープンプライス
JAN:4960759 910394

5G対応スマートフォンによる高速画像転送「NX MobileAir」

撮影した画像を、スマートフォン経由でFTPサーバーなどに転送するためのアプリです。Z 9と、NX MobileAir※1(アプリ内課金あり)をインストールしたスマートフォン(Android/iOS※2)をUSBケーブルで接続することで、撮影した画像の安定した転送を実現。5G対応のスマートフォンを利用することで大量の画像を高速転送できます。使い慣れたスマートフォンのインターフェースを利用して、IPTCメタデータの編集や、画像編集(トリミング、回転、傾き補正、自動傾き補正)も簡単に行えます。パソコンを持ち込めない会場、荷物を減らしたい現場で便利です。

※1　アプリ内での課金によって、アルバム数、アルバム保存枚数の制限なく使用できます。対応言語は日本語、英語、中国語(簡体字)。対応地域は日、米、中国など世界26ヶ国(Ver.1.1.0時)。
※2　iPhoneとカメラの接続には、Anker社製専用ケーブル(市販)が必要です。
● 本製品は、App Store®、Google Play™にて無料でダウンロードできます。

シンプルで安定したテザー撮影を実現「NX Tether」(無料ダウンロード)

ファッションや広告のスタジオ撮影などをテザー撮影でサポートするアプリです。NX Tetherは、シンプルで使いやすい操作パネル、多彩な編集ソフトとの互換性によって、快適なテザー撮影を実現します。転送トラブル発生時にはアラート音が鳴るため、画像の転送状況を気にすることなく撮影に集中できます。撮影後の画像閲覧や画像編集はNX Studioとシームレスに連携。スムーズなポストプロダクション環境を構築できます。

● オープンプライス商品の価格は販売店にお問い合わせください。

常識が変わる新時代の映像表現、NIKKOR Z レンズ

最大口径※55 mmの Z マウントが生んだ究極の感動画質。従来を遥かに超える解像力、優れた点像再現性、自然なボケ味はもちろん、最小限に抑え込んだ収差によって、開放絞りの描写力を最大限活用でき、表現の幅が大きく広がります。次世代を見据えた高度な光学性能を追求した「S-Line」は、フォーカスブリージングの抑制など本格的な動画性能も備えています。また、NIKKOR Z とZ 9のカラーバランスは統一されており、レンズを換えてもスムーズなポストプロダクションを実現します。これからも拡大し続けるNIKKOR Z のラインナップが、映像制作の新たな可能性を拡げていきます。

※ 2021年10月28日現在。ニコン調べ。

© 37 Frames

NIKKOR Z 85mm f/1.2 S S-Line

オープンプライス JAN:4960759 910318

ピント面の高い解像感と、柔らかく大きくなっていく滑らかなボケのグラデーションとの対比によって、ドラマチックで立体感のある表現が可能です。静止画、動画を問わず、絞り開放から得られる臨場感あふれる映像が、ウエディングやファッションなどのポートレート撮影で表現の幅を大きく広げます。

© 網中健太

NIKKOR Z 50mm f/1.2 S S-Line

オープンプライス JAN:4960759 903495

開放F値1.2の浅い被写界深度を活かして、極めて高い解像力と圧倒的に自然で滑らかなボケ味が楽しめる大口径標準単焦点レンズ。ピントを合わせにくい大口径レンズでありながらマルチフォーカス方式により正確なピント合わせが可能。ポートレートや動画など、幅広いシーンで活躍します。

© CHRISTIAN AMMANN

NIKKOR Z MC 105mm f/2.8 VR S S-Line

オープンプライス JAN:4960759 904850

色にじみのない自然なボケと、S-Lineレンズだからこそ実現できた無限遠から至近までの高い解像性能が生み出す鮮明な描写。そのコントラストが、マクロ撮影からポートレートまで、他のレンズには真似のできない表現を可能にする、最高峰の中望遠等倍マイクロレンズです。

Lens: AF-S NIKKOR 180-400mm f/4E TC1.4 FL ED VR © JEFF PACHOUD

マウントアダプター FTZ II

オープンプライス JAN:4960759 909121

三脚座のないスッキリした形状で、レンズの三脚座や、雲台、クイックシューなどと干渉しないため使いやすく、三脚撮影時でもスムーズにレンズ交換可能。縦位置撮影時にも指と干渉せず、しっかりグリップして撮影できます。AI NIKKOR 以降の約360種のNIKKOR F マウントレンズが使えます※。

※ AI NIKKOR 以降の約360種のNIKKOR F マウントレンズでAE撮影が可能。さらにそのうち、モーター内蔵のAF-P、AF-S、AF-Iレンズ計90種以上でAE/AF撮影が可能です。

© 松尾 憲二郎

NIKKOR Z 14-24mm f/2.8 S S-Line

オープンプライス JAN:4960759 903570

両面非球面レンズを採用して世界最短・最軽量(約650 g)※を達成しながらもシャープな描写力を発揮する大口径超広角ズームレンズ。優れた点像再現性により、星景写真や夜の都市景観を幻想的に表現できます。アルネオコートの採用でゴーストとフレアを抑えたクリアーな画像が得られます。

※ 2021年10月28日現在、発売済みの焦点距離14mm以下から始まる開放F値2.8一定のレンズ交換式フルサイズ/FXフォーマットデジタルカメラ対応交換ズームレンズにおいて。ニコン調べ。

● 本画像は撮影したRAW画像をNX Studioなどで TIFFやJPEGに変換し、他社製のソフトを使って、写真家の作品として仕上げた画像です。

© 松尾 憲二郎

NIKKOR Z 24-70mm f/2.8 S S-Line

オープンプライス JAN:4960759 902115

卓越した光学性能を実現し、開放絞りでも画像の最周辺部まで非常に高い解像力と美しく自然なボケ味を両立した大口径f/2.8の標準ズームレンズ。マルチフォーカス方式を採用し、至近距離を含むすべての焦点距離で高精度なAFを実現しています。

© 中野晴志

NIKKOR Z 70-200mm f/2.8 VR S S-Line

オープンプライス JAN:4960759 902191

SRレンズ、EDレンズ、非球面レンズ、蛍石レンズなど、贅沢な光学系を惜しみなく投入した大口径f/2.8の望遠ズームレンズ。Z 9使用時にはシンクロVR※1が使用でき、最大6.0段※2の手ブレ補正効果によって手持ち撮影をサポート。目を見張る光学性能を備えたプロフェッショナル必携の一本です。

※1 シンクロVRを使用するにはファームアップが必要です。

※2 CIPA規格準拠。[NORMAL]モード使用時。35mmフィルムサイズ相当(フルサイズ/FXフォーマット)の撮像素子を搭載したミラーレスカメラ使用時。最も望遠側で測定。

NIKKOR Z

● オープンプライス商品の価格は販売店にお問い合わせください。

Z 9主な仕様(ファームウェア Ver.4.00)

型式	レンズ交換式デジタルカメラ
レンズマウント	ニコンZマウント
使用レンズ	・Z マウント用NIKKOR レンズ ・F マウント用NIKKOR レンズ(マウントアダプターが必要、一部機能制限あり)
有効画素数	4571万画素
撮像素子方式	35.9×23.9 mmサイズCMOSセンサー(フルサイズ/FXフォーマット)
総画素数	5237万画素
ダスト低減機能	イメージセンサークリーニング、イメージダストオフデータ取得(NX Studioが必要)
記録画素数 (ピクセル)	・撮像範囲[FX(36×24)]の場合:8256×5504(L:45.4 M)、6192×4128(M:25.6 M)、4128×2752(S:11.4 M) ・撮像範囲[DX(24×16)]の場合:5392×3592(L:19.4 M)、4032×2688(M:10.8 M)、2688×1792(S:4.8 M) ・撮像範囲[1:1(24×24)]の場合:5504×5504(L:30.3 M)、4128×4128(M:17.0 M)、2752×2752(S:7.6 M) ・撮像範囲[16:9(36×20)]の場合:8256×4640(L:38.3 M)、6192×3480(M:21.5 M)、4128×2320(S:9.6 M)
ファイル形式 (画質モード)	・NEF(RAW):RAW※14ビット(ロスレス圧縮、高効率★、高効率) ※復元にはNX Studio(ニコンホームページから無料ダウンロード可能)が必要です。Z 9のカメラ内でRAW現像することもできます。 ・JPEG:JPEG-Baseline準拠、圧縮率(約):FINE(1/4)、NORMAL(1/8)、BASIC(1/16)サイズ優先または画質優先選択可能 ・NEF(RAW)+JPEG:RAWとJPEGの同時記録可能
ピクチャーコントロールシステム	オート、スタンダード、ニュートラル、ビビッド、モノクローム、ポートレート、風景、フラット、Creative Picture Control(ドリーム、モーニング、ポップ、サンデー、ソンバー、ドラマ、サイレンス、ブリーチ、メランコリック、ピュア、デニム、トイ、セピア、ブルー、レッド、ピンク、チャコール、グラファイト、バイナリー、カーボン)、いずれも調整可能、カスタムピクチャーコントロール登録可能
記録媒体	CFexpressカード(Type B)、XQDカード
ダブルスロット	メモリーカードの順次記録、バックアップ記録、RAW+JPEG分割記録、JPEG+JPEG分割記録ならびにカード間コピー可能
対応規格	DCF 2.0、Exif 2.32
ファインダー	電子ビューファインダー、1.27cm/0.5型 Quad-VGA OLED、約369万ドット、明るさ調整可能(オート、マニュアル18段階)、カラーカスタマイズ可能、高フレームレート表示可能
視野率	上下左右とも約100%(対実画面)
倍率	約0.8倍 (50mmレンズ使用時、∞、−1.0 m^{-1}のとき)
アイポイント	接眼レンズ最後尾から23mm(−1.0 m^{-1}のとき)
視度調節範囲	−4〜+3 m^{-1}
アイセンサー	ファインダー表示と画像モニター表示の自動切り換え
画像モニター	チルト式8cm/3.2型TFT液晶モニター(タッチパネル)、約210万ドット、視野角170°、視野率約100%、明るさ調整可能(マニュアル11段階)、カラーカスタマイズ可能、縦横チルト可能
シャッター型式	電子シャッター、電子シャッター音あり、センサーシールド
シャッタースピード	1/32000〜30秒(ステップ幅:1/3、1/2、1ステップに変更可能、撮影モードMでは900秒まで延長可能)、Bulb、Time
フラッシュ同調シャッタースピード	1/250秒または1/200秒以下の低速シャッタースピードで同調(1/200〜1/250秒はガイドナンバーが減少)。1/8000秒までのシャッタースピードでオートFPハイスピードシンクロ可能 ※ オートFPハイスピードシンクロ時、シャッタースピードによっては撮影画像に横縞が発生することがあります。
レリーズモード	1コマ撮影、低速連続撮影、高速連続撮影、ハイスピードフレームキャプチャー+撮影(プリキャプチャー機能あり)、セルフタイマー撮影
連続撮影速度	・低速連続撮影:約1〜10コマ/秒 ・高速連続撮影:約10〜20コマ/秒 ・ハイスピードフレームキャプチャー+(C30):約30コマ/秒 ・ハイスピードフレームキャプチャー+(C60):約60コマ/秒 ・ハイスピードフレームキャプチャー+(C120):約120コマ/秒 ※ニコン試験条件での最大撮影速度
セルフタイマー	作動時間:2、5、10、20秒、撮影コマ数:1〜9コマ、連続撮影間隔:0.5、1、2、3秒
測光方式	撮像素子によるTTL測光方式
測光モード	・マルチパターン測光 ・中央部重点測光:標準(φ12mm相当)、小さめ(φ8mm相当)、画面全体の平均に変更可能、中央部重点度約75% ・スポット測光:約φ4 mm相当を測光、フォーカスポイントに連動して測光位置可動 ・ハイライト重点測光
測光範囲	−3〜17 EV ※ISO 100、f/2.0レンズ使用時、温度20℃
撮影モード	P:プログラムオート(プログラムシフト可能)、S:シャッター優先オート、A:絞り優先オート、M:マニュアル
露出補正	範囲:±5段、補正ステップ:1/3、1/2ステップに変更可能
AEロック	輝度値ロック方式
ISO感度 (推奨露光指数)	ISO 64〜25600(ステップ幅:1/3、1ステップに変更可能)、ISO 64に対し約0.3、0.7、1段(ISO 32相当)の減感、ISO 25600に対し約0.3、0.7、1段、2段(ISO 102400相当)の増感、感度自動制御が可能
アクティブD-ライティング	オート、より強め2、より強め1、強め、標準、弱め、しない
多重露出	加算、加算平均、比較明合成、比較暗合成
その他の機能	HDR合成、静止画フリッカー低減、高周波フリッカー低減
オートフォーカス方式	ハイブリッドAF(位相差AF/コントラストAF)、AF補助光付
検出範囲	−7〜19 EV(スターライトビュー有効時:−9〜19 EV) ※静止画モード、シングルAFサーボ(AF-S)、ISO 100、f/1.2レンズ使用時、温度20℃
レンズサーボ	・オートフォーカス:シングルAFサーボ(AF-S)またはコンティニュアスAFサーボ(AF-C)、フルタイムAF(AF-F)(動画モードのみ)、予測駆動フォーカスあり ・マニュアルフォーカス(M):フォーカスエイド可能
フォーカスポイント	493点 ※静止画モード、撮像範囲フルサイズ/FXフォーマット、シングルポイントAF時
AFエリアモード	ピンポイントAF(静止画モードのみ)、シングルポイントAF、ダイナミックAF(S、M、L、静止画モードのみ)、ワイドエリアAF(S、L、C1、C2)、オートエリアAF、3D-トラッキング(静止画モードのみ)、ターゲット追尾(動画モードのみ)
フォーカスロック	サブセレクターの中央押し、またはシングルAFサーボ(AF-S)時にシャッターボタン半押し
ボディー内手ブレ補正	イメージセンサーシフト方式5軸補正
レンズ内手ブレ補正	レンズシフト方式(VRレンズ使用時)
フラッシュ調光方式	TTL調光制御:i-TTL-BL調光(マルチパターン測光、中央部重点測光またはハイライト重点測光)、スタンダードi-TTL調光(スポット測光)可能
フラッシュモード	先幕シンクロ、スローシンクロ、後幕シンクロ、赤目軽減、赤目軽減スローシンクロ、発光禁止
調光補正	範囲:−3〜+1段、補正ステップ:1/3、1/2ステップに変更可能
レディーライト	別売スピードライト使用時に充電完了で点灯、フル発光による露出不足警告時は点滅
アクセサリーシュー	ホットシュー(ISO 518):シンクロ接点、通信接点、セーフティーロック機構(ロック穴)付
ニコンクリエイティブライティングシステム	i-TTL調光、電波制御アドバンストワイヤレスライティング、光制御アドバンストワイヤレスライティング、モデリング発光、FVロック、発光色温度情報伝達、オートFPハイスピードシンクロ、ユニファイドフラッシュコントロール
シンクロターミナル	シンクロターミナル(ISO 519)(外れ防止ネジ付)
ホワイトバランス	オート(3種)、自然光オート、晴天、曇天、晴天日陰、電球、蛍光灯(3種)、フラッシュ、色温度設定(2500K〜10000K)、プリセットマニュアル(6件登録可)、全て微調整可能
ブラケティング	AE・フラッシュブラケティング、AEブラケティング、フラッシュブラケティング、ホワイトバランスブラケティング、アクティブD-ライティングブラケティング
その他の静止画機能	ヴィネットコントロール、回折補正、自動ゆがみ補正、インターバルタイマー撮影、フォーカスシフト撮影、オートキャプチャー
動画測光方式	撮像素子によるTTL測光方式
動画測光モード	マルチパターン測光、中央部重点測光、ハイライト重点測光
動画記録画素数/フレームレート	・7680×4320(8K UHD):30p/25p/24p ・3840×2160(4K UHD):120p/100p/60p/50p/30p/25p/24p ・1920×1080:120p/100p/60p/50p/30p/25p/24p ・1920×1080 スロー:30p(4倍)/25p(4倍)/24p(5倍) ※120p:119.88fps、100p:100fps、60p:59.94fps、50p:50fps、30p:29.97fps、25p:25fps、24p:23.976fps
記録画素数/フレームレート(RAW動画)	・8256×4644:60p/50p/30p/25p/24p ・5392×3032:60p/50p/30p/25p/24p ・4128×2322:120p/100p/60p/50p/30p/25p/24p ・3840×2160:120P/100P/60P/50P ※120p:119.88fps、100p:100fps、60p:59.94fps、50p:50fps、30p:29.97fps、25p:25fps、24p:23.976fps
最長記録時間	125分
動画ファイル形式	NEV、MOV、MP4
映像圧縮方式	N-RAW(12bit)、Apple ProRes RAW HQ(12bit)、Apple ProRes 422 HQ(10bit)、H.265/HEVC(8bit/10bit)、H.264/AVC(8bit)
音声記録方式	リニアPCM(48 kHz 24bit、動画記録ファイル形式がNEVまたはMOVの場合)、AAC(48 kHz 16bit、動画記録ファイル形式がMP4の場合)
録音装置	内蔵ステレオマイク、外部マイク使用可能、マイク感度設定可能、アッテネーター機能
動画露出補正	範囲:±3段、補正ステップ:1/3、1/2ステップに変更可能
動画ISO感度 (推奨露光指数)	・撮影モードM:ISO 64〜25600(ステップ幅:1/6、1/3、1ステップに変更可能)、ISO 25600に対し約0.3、0.7、1段、2段(ISO 102400相当)の増感、感度自動制御(ISO 64〜Hi 2.0)が可能、制御上限感度が設定可能 ・撮影モードP、S、A:感度自動制御(ISO 64〜Hi 2.0)、制御上限感度が設定可能
動画アクティブD-ライティング	より強め、強め、標準、弱め、しない
その他の動画機能	タイムラプス動画、電子手ブレ補正、タイムコード、動画Log(N-Log)、HDR(HLG)動画、ウェーブフォーム表示、動画撮影中の赤枠表示、動画記録中の拡大表示(50%、100%、200%)、シャッタスピード延長機能(撮影モードM時)、RAW動画記録時の再生用動画(プロキシー動画)同時記録、オーバーサンプリングモードあり、*i* メニュー動画撮影情報、ハイレゾズーム、オートキャプチャー
再生機能	1コマ再生、サムネイル(約4、9、72分割)、拡大再生、拡大再生中のトリミング、動画再生、スライドショー、ヒストグラム表示、ハイライト表示、撮影情報表示、位置情報表示、撮影画像の自動回転、レーティング、フィルター再生、音声メモ入力/再生、IPTCプリセット添付/表示、連続撮影グループ先頭への画像送り、連続撮影画像のグループ再生表示、動画再生時の一括フレーム保存、比較動合成
USB	Type-C端子(SuperSpeed USB)(標準装備されたUSBポートへの接続を推奨)
HDMI出力	HDMI端子(Type A)
外部マイク入力	ステレオミニジャック(φ3.5 mm)、プラグインパワーマイク対応
ヘッドホン出力	ステレオミニジャック(φ3.5 mm)
10ピンターミナル	あり(別売リモートコード MC-30A/MC-36Aなど使用可能)
有線LAN	RJ-45コネクター ・準拠規格:IEEE802.3ab(1000BASE-T)/IEEE802.3u(100BASE-TX)/IEEE802.3(10BASE-T) ・データ転送速度(規格値※):1000/100/10Mbps(自動認識) ・ポート:1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T兼用ポート(AUTO-MDIX) ※表示の数値は、規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
Wi-Fi(無線LAN)	・準拠規格:IEEE802.11b/g/n/a/ac ・周波数範囲(中心周波数):2412〜2472 MHz(13ch)、5180〜5700 MHz ・出力(EIRP):2.4 GHz:8.4 dBm、5 GHz:9.0 dBm ・認証方式:オープンシステム、WPA2-PSK、WPA3-SAE
Bluetooth	・通信方式:Bluetooth標準規格 Ver.5.0 ・周波数範囲(中心周波数):Bluetooth:2402〜2480 MHz、Bluetooth Low Energy:2402〜2480 MHz ・出力(EIRP):Bluetooth:2.9 dBm、Bluetooth Low Energy:1.4 dBm
位置情報機能	・対応衛星:GPS衛星(アメリカ)、GLONASS衛星(ロシア)、準天頂衛星みちびき(日本) ・取得情報:緯度、経度、標高、UTC(協定世界時) ・時刻合わせ:位置情報機能で取得した日時情報でカメラの日時合わせ可能 ・ログ:NMEAフォーマット準拠 ・ログ取得間隔:15、30秒、1、2、5分 ・ログ取得時間:6、12、24時間 ・ログの消去:可能
画像編集	RAW現像(表示画像)、RAW現像(複数画像)、トリミング、リサイズ(表示画像)、リサイズ(複数画像)、D-ライティング、傾き補正、ゆがみ補正、アオリ効果、モノトーン、加算合成、比較明合成、比較暗合成、比較動合成
動画編集	始点/終点設定、表示中のフレームを保存
表示言語	日本語、英語
使用電池	Li-ionリチャージャブルバッテリー EN-EL18d※1個使用 ※EN-EL18dの代わりにEN-EL18c/EN-EL18b/EN-EL18a/EN-EL18(EN-EL18b、EN-EL18a、EN-EL18は販売終了品)も使えます。ただし、EN-EL18dを使用したときよりも撮影可能コマ数(電池寿命)が減少します。本体充電ACアダプター EH-7Pを使用した充電はEN-EL18d/EN-EL18c/EN-EL18b使用時のみ可能。
本体充電ACアダプター	本体充電ACアダプター EH-7P
ACアダプター	ACアダプター EH-6d(パワーコネクター EP-6aと組み合わせて使用、AC アダプター EH-8P(USBケーブル UC-E25が必要)(いずれも別売)
三脚ネジ穴	0.635cm(1/4型、ISO 1222)
寸法(W×H×D)	約149×149.5×90.5 mm
質量	約1340 g(バッテリーおよびメモリーカードを含む、ボディーキャップ、アクセサリーシューカバーを除く)、約1160 g(本体のみ)
動作環境	温度:−10℃〜40℃、湿度:85%以下(結露しないこと)
付属品	Li-ionリチャージャブルバッテリー EN-EL18d(端子カバー付)、バッテリーチャージャー MH-33、本体充電ACアダプター EH-7P、USBケーブル UC-E24、ストラップ AN-DC24、ボディーキャップ BF-N1、HDMI/USBケーブルクリップ、アクセサリーシューカバー BS-1

● 仕様中のデータは特に記載のある場合を除き、CIPA(カメラ映像機器工業会)規格またはガイドラインに準拠しています。 ● 仕様中のデータは、フル充電バッテリー使用時のものです。 ● カメラに表示されるサンプル画像は、機能を説明するためのイメージです。 ● 製品の外観・仕様・性能および付属品は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。 ● CFexpressは米国およびその他の国におけるCompactFlash Associationの商標です。 ● NVM Expressは米国およびその他の国におけるNVM Express Inc.の商標です。 ● XQDはソニー株式会社の商標です。 ● Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。 ● Apple®、App Store®、Appleロゴ、iPhone®、iPad®、Mac、macOSは米国およびその他の国々で登録された、Apple Inc.の商標です。 ● iPhoneの商標は、アイホン株式会社(https://www.aiphone.co.jp/)のライセンスに基づき使用しています。 ● AndroidとGoogle PlayおよびGoogle Playロゴは、Google LLCの商標です。Androidロボットは、Googleが作成および提供している作品から複製または変更したものであり、Creative Commons 3.0 Attributionライセンスに記載された条件に従って使用しています。 ● IOSの商標は、米国およびその他の国におけるCiscoのライセンスに基づき使用しています。 ● HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。 ● Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、株式会社ニコンはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。 ● Wi-FiおよびWi-Fiロゴは、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。 ● Powered by intoPIX technology. ● その他の会社名、製品名は各社の商標、登録商標です。 ● 本カタログに記載されている製品の画像モニター、ファインダーの画像および表示はすべてはめ込み合成です。

記録可能コマ数と連続撮影可能コマ数

画質モード、画像サイズの組み合わせによって、[撮像範囲設定]が[FX(36×24)]の場合に325 GBのメモリーカードに記録できるコマ数、および連続撮影できるコマ数は、次のようになります※1。ただし、カードの種類や撮影条件によって、コマ数は増減することがあります。

画質モード	画像サイズ	1コマあたりのファイルサイズ	記録可能コマ数※2	連続撮影可能コマ数※2 ※3
RAW(ロスレス圧縮RAW)	—	約55.1 MB	3600 コマ	79 コマ
RAW(高効率★)	—	約33.0 MB	8500 コマ	685 コマ
RAW(高効率)	—	約22.0 MB	12100 コマ	1000 コマ以上
FINE※4	L	約24.1 MB	10400 コマ	1000 コマ以上
	M	約14.3 MB	17700 コマ	
	S	約7.0 MB	35400 コマ	
NORMAL※4	L	約12.2 MB	20600 コマ	1000 コマ以上
	M	約7.2MB	34400 コマ	
	S	約3.6 MB	68800 コマ	
BASIC※4	L	約5.3 MB	39900 コマ	1000 コマ以上
	M	約3.4 MB	65200 コマ	
	S	約1.9 MB	123000 コマ	

※1 装着レンズ NIKKOR Z 50mm f/1.8 S、メモリーカード ProGrade Digital COBALT 1700R 325GB を使用した場合(2021 年 9 月現在)
※2 撮影条件により、記録可能コマ数と連続撮影可能コマ数は増減することがあります。
※3 ISO 感度が ISO 100 の場合の、連続撮影速度を維持して撮影できるコマ数です。次のような場合などには、連続撮影可能コマ数は減少します。
・[画質モード]で画質を優先した([★]が付いた)項目に設定して JPEG 画像を撮影した場合
・[自動ゆがみ補正]を[ON]に設定した場合
※4 1 コマあたりのファイルサイズおよび記録可能コマ数は、[画質モード]でサイズを優先した([★]が付いていない)項目に設定されている場合です。画質を優先した([★]が付いた)項目に設定した場合、記録可能コマ数や連続撮影可能コマ数は減少します。

撮影可能コマ数・動画撮影可能時間(電池寿命)

フル充電したLi-ionリチャージャブルバッテリー EN-EL18d※1使用時の電池寿命は次の通りです※2。電池寿命は、バッテリーの充電状態、撮影間隔やメニュー画面からの設定条件などの使用環境によって異なります。

静止画モード(1コマ撮影):撮影可能コマ数※3

・モニターモード[ファインダーのみ]時:
-セットアップメニュー[パワーセーブ(静止画モード)]が[ON]の場合:約740枚
-セットアップメニュー[パワーセーブ(静止画モード)]が[OFF]の場合:約700枚
・モニターモード[モニターのみ]時:
-セットアップメニュー[パワーセーブ(静止画モード)]が[ON]の場合:約770枚
-セットアップメニュー[パワーセーブ(静止画モード)]が[OFF]の場合:約740枚

静止画モード(連続撮影):撮影可能コマ数※4

約5310枚

動画モード:動画撮影可能時間※5

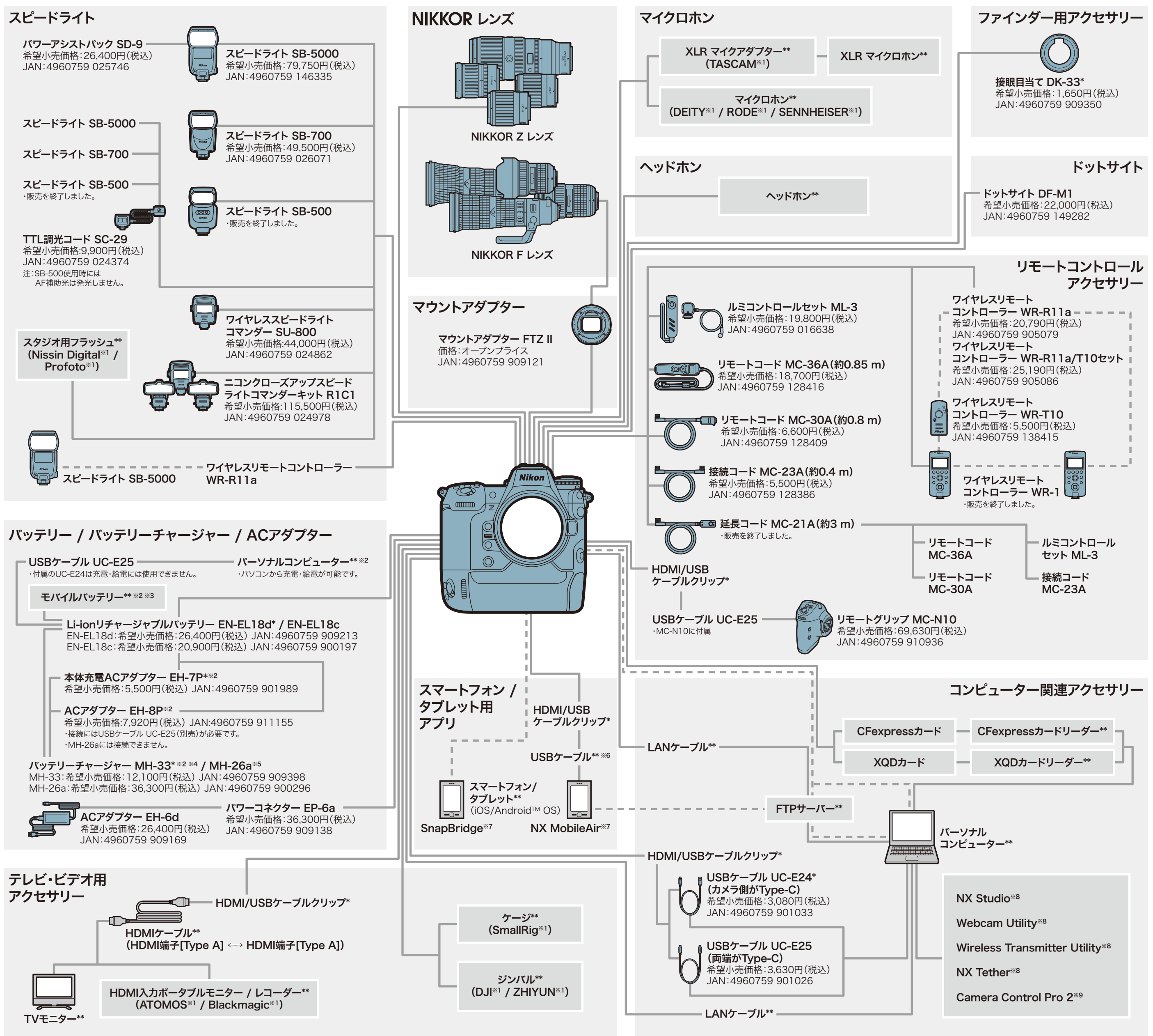
・モニターモード[ファインダーのみ]時:約170分
・モニターモード[モニターのみ]時:約170分

※1 EN-EL18d の代わりに EN-EL18c/EN-EL18b/EN-EL18a/EN-EL18(EN-EL18b、EN-EL18a、EN-EL18 は販売終了品)も使えます。ただし、EN-EL18d を使用したときよりも、撮影可能コマ数(電池寿命)が減少します。
※2 メモリーカード SONY CEB-G128、温度 23(± 2)℃の場合。
※3 CIPA(カメラ映像機器工業会)規格準拠。初期設定条件で 30 秒間隔ごとに撮影する。装着レンズ NIKKOR Z 24–70mm f/4 S。
※4 当社試験条件準拠。画質モード NORMAL、画像サイズ L、シャッタースピード 1/250 秒、シャッターの半押しを 3 秒間持続後、撮影レンズを無限遠から至近間を 3 往復フォーカシング動作させ 6 回連続レリーズした後、ファインダーを5秒間点灯させ、消灯後半押しタイマーがオフになるまで放置。以後同じ動作を繰り返す。装着レンズ NIKKOR Z 70–200mm f/2.8 VR S。モニターモード[ファインダーのみ]。
※5 電池寿命測定方法を定めた CIPA 規格による実撮影電池寿命。装着レンズ NIKKOR Z 24–70mm f/4 S。カメラは初期設定状態。
・1 回の動画撮影で記録可能な最長時間は 125 分です。
・カメラが熱くなった場合、連続撮影時間内やカードに空き容量があるときでも動画撮影が終了することがあります。

使用できるメモリーカード

CFexpress カード(Type B)および XQD カードが使用できます。使用できるメモリーカードについての詳細は弊社ホームページをご覧ください。
https://www.nikon-image.com/products/mirrorless/lineup/z_9/spec.html

システムチャート



*はZ 9の付属品です。 **は他社製品です。 ※1 提携アクセサリーメーカーです。 ※2 EN-EL18a / EN-EL18は充電できません。 ※3 推奨モバイルバッテリーはAnker社のPowerCore+ 26800 PD 45Wです。モバイルバッテリーで充電または給電する場合、モバイルバッテリーに付属のUSBケーブルをお使いください。 ※4 本体充電ACアダプター EH-7P、ACアダプター EH-8Pを接続して充電を行います。 ※5 EN-EL18dは充電できません。 ※6 iPhone使用時は、市販のAnker社製USBケーブル USB-C to Lightning Accessory Cable 1mを使用してカメラと接続してください。Android端末使用時は、使用している端末に合わせた市販のUSBケーブルで接続してください。 ※7 アプリはApple App Store®またはGoogle Play™より無料でダウンロードできます。 ※8 弊社ホームページで最新版を無料でダウンロードできます。 ※9 ご使用の環境によりアップデートが必要な場合があります。弊社ホームページよりアップデータをダウンロードの上、インストールしてください。 https://www.nikon-image.com/support/ 当製品はダウンロード版のみ販売しております。新規ご購入はこちらから。https://shop.nikon-image.com/front/ProductVSA56405 ● オープンプライス商品の価格は販売店にお問い合わせください。 ● リモートグリップ MC-N10を使用するためには、カメラのファームウェアを最新版にバージョンアップしてください。 ● Z 9、ワイヤレスリモートコントローラー WR-1(販売終了品) / WR-R11a / WR-T10は、米国輸出管理規則 Export Administration Regulations(EAR)を含む米国法の対象です。EARの輸出規制国以外への輸出や持ち出しは、米国政府の許可は不要です。

動画シーンを変える 最強動画システム Z 9。

Z 9 ムービー スペシャルコンテンツ

最強の動画撮影システム、ニコンミラーレスカメラ Z 9。あらゆるジャンルで活躍するすべての映像クリエイターのための、他を圧倒する最強動画性能を、数々のムービー作品やZ 9コンテンツとともに紹介します。

https://www.nikon-image.com/sp/movie/z9/

確信に変わる瞬間。フラッグシップミラーレスカメラZ 9。

Z 9 スペシャルコンテンツ

ニコンミラーレスカメラのフラッグシップZ 9のスペシャルコンテンツです。どんな状況でも、あらゆる瞬間を、静止画でも動画でも、確実に逃さないZ 9を写真家のインプレッションや作品とともにご覧ください。

https://www.nikon-image.com/sp/z9/

新しいニコンを発見するポータルサイト

Discovery GATE

ニコンのミラーレスカメラやデジタル一眼レフカメラで撮影された写真や映像作品、撮影秘話、テクニック、イベント情報など、新しいニコンを発見するポータルサイトです。

https://www.nikon-image.com/sp/

ニコンイメージングジャパン
公式Twitter（ニコンちゃん）
https://twitter.com/nikon_chan

ニコンイメージングジャパン
公式Facebook
https://www.facebook.com/NikonImagingJapan/

ニコンイメージングジャパン
公式LINE
https://line.me/R/ti/p/@752fkzhn

ニコンイメージングジャパン
公式Instagram（@nikonjp）
https://www.instagram.com/nikonjp/

ニコンイメージングジャパン
公式YouTube
https://www.youtube.com/user/NikonImagingJapan

ニコン ホームページ **www.nikon-image.com**

ニコン カスタマーサポートセンター
www.nikon-image.com/support/

サポートに関する最新の情報およびソフトウェアダウンロード等を掲載しております。

ニコン カスタマーサポートセンター ナビダイヤル　0570-02-8000
営業時間：9:30～18:00 <土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休業等を除く毎日>
ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、**(03) 6702-0577**（ニコン カスタマーサポートセンター）におかけください。
ご利用になる場合、電話番号のおかけ間違いにご注意ください。※ファクシミリでのご相談は、**(03) 5977-7499**へ送信ください。

ニコンプラザ ショールーム

製品によってお試しいただけない場合があります。お試しいただける製品、最新の休業日等は各ニコンプラザにお問い合わせください。

ニコンプラザ 東 京	163-1528 東京都新宿区西新宿1-6-1 新宿エルタワー 28階　日曜日、GW、夏季休業日、年末年始、ビル休館日は休業
ニコンプラザ 大 阪	541-0059 大阪府大阪市中央区博労町3-5-1 御堂筋グランタワー 17階　日曜日、GW、夏季休業日、年末年始は休業

ニコンプラザ ショールーム ナビダイヤル　0570-02-8080
営業時間：10:30～18:30 <各ショールームの休業日を除く毎日>　音声ガイダンスにしたがって、**東京・大阪** をお選びください。

株式会社 ニコン
株式会社 ニコン イメージング ジャパン

ご注意　正しく安全にお使いいただくために、ご使用の前に必ず使用説明書をよくお読みください。

このカタログは2023年6月13日発行のものです。

掲載している製品は販売を終了している場合があります。
製品の外観、仕様、希望小売価格および付属品などは変更することがあります。
掲載している製品の色は印刷インキの関係上実際とは多少異なることがあります。

HSB4555C(2306)050K